

ラグビー女子15人制日本代表の合同合宿の受け入れについて

釜石市では、「ラグビーのまち釜石」をより一層推進すべく釜石鶴住居復興スタジアムをはじめ、市内体育施設を利用した合宿や大会の誘致を推進しているところです。この度、ラグビー女子15人制日本代表が下記のとおり、「ラグビーワールドカップ2021 ニュージーランド大会（女子）アジア最終予選」に向けた強化合宿を当市で行うこととなりました。ラグビー競技において日本代表が当市で合宿を行うことは初めてのことです。

記

- 1 日 時 令和3年8月23日（月）～27日（金）4泊5日
- 2 団 体 ラグビー女子15人制日本代表
- 3 人 数 53名（選手40名 / スタッフ13名）
- 4 練習場所 ○釜石鶴住居復興スタジアム
○根浜多目的グラウンド
○釜石シーウェイブス GYM ルーム
- 5 ホスピタリティ/夜間内容(案) ○ラグビーのまち釜石として、コロナウィルス感染予防に十分配慮した上で、おもてなしを行う予定です。
- 6 そ の 他 ○メディア対応（練習の公開、インタビュー機会など）については後日、日本ラグビーフットボール協会から案内の予定
○選手・スタッフは直前にPCR検査を受けて参加するため、合宿参加メンバーは直前に決定/発表する。
○釜石シーウェイブス Jr・釜石南高校 OG の平野恵理子選手も日本代表に選出されているが同様に決定/発表する。